

# 南の風

—第11号—



## ご卒業おめでとうございます

### 卒業おめでとうメッセージ

横浜南支援学校で卒業式を迎えられたみなさん、また、横浜南支援学校に在籍し、ともに時を過ごしたみなさん、ご卒業おめでとうございます。

人生いろいろ。予定外・予想外のことも、たくさんあります。横浜南支援学校への転校は、きっと予定外・予想外でしたよね。

でも、みなさんは、ちゃんと、予定外・予想外のことにも向き合うことができました。みなさんは、横浜南支援学校のアウトホームな環境の中で、先生だけでなく医療関係者の方々からも、個性を尊重されて、大切に、大切に、いつくしまれてきました。

最近では、大きく世の中が変わってきていて、「このコースを進んでいけば安全な人生が歩める」ということがなくなってきました。みなさんは自分の経験や興味に学びを結びあわせて、自分の未来を作っていくかなければなりません。

今もこれから、人生いろいろ。道に迷ったら立ち止まって考えればよい。違うと思ったらコースを変えればよい。ゆっくりゆっくり成長してもいい。

予定外・予想外なことに向き合ってきたみなさんだからこそ、よりよい自分の未来を自分で作っていけると思います。応援してるよ！

校長 峰尾 智子



先日、本校のことを近い場所から見守り、応援してくださっている方々から、次のようなお言葉をいただきました。

「横浜南支援学校の子どもたちは、一見、地元の学校に通えず、制約のある日常を送っているように見えますが、『病院の中の学校に通い、他の人ができない経験をしている』という捉え方ができます。子どもたちが横浜南で学習したことに誇りをもち、外へも発信できるようにになるとよいですね。」

「入院も含めて、若いときにつらい体験をしたり苦労したりすることは、人生の糧になりますよね。また、病院スタッフや教師から『支援されたり、やさしくされたりする体験』も貴重でしょう。」

三月二十一日、小学部四名、中学部八名、高等部二名のお子さんが、横浜南支援学校を卒業されました。

卒業生の皆さんは、保護者の方、学校の仲間、病院・施設スタッフの方、学校の教員たちに支えられ、応援してもらい卒業の日を迎えました。

皆さんは、「他の人ができない経験」を横浜南で、「人生の糧」を得ることができたはずです。自信をもって、次のステージに進んでください。ご卒業おめでとうございます。

副校長 菊地 真由美



### 卒業生の皆さん

ご卒業おめでとうございます。

今年の卒業式の歌はいきものがかりの「YELL」です。

その歌詞の中に、「他の誰でもない 誰にも負けない 声を挙げて『わたし』を生きていくよ」というフレーズがあります。これは、皆さんのこれからの道にとても合っている言葉だと思っています。

皆さんは、病院で過ごすという少し特別な日々を経験しました。つらかったことや、悲しかったこともあったと思います。

でもきっと、ここでしか得られなかった学びや出会い、そしてたくさん笑顔もあったはずですよ。

どのようなことにも、どのような日々にも意味があり、そのときどきで感じた気持ちは、大切な自分の一部です。これまでの日々は、これからの自分をそと支えてくれることだと思います。

ゆっくりでいいです。自分のペースで歩き、時には立ち止まり、振り返りながら、少しずつ進んでいってください。そしてこれからも、どうか「わたし」を大切に生きていってください。応援しています。

教頭 角 玲子



## 4月 行事予定

1日(火)～4日(金)	学年初休業	17日(木)	全国学習状況調査(小6、中3)
7日(月)	入学式・始業式 半日日課(～30日)	21日(月)	全学部部門 個人面談期間(～25日)
11日(金)	全体保護者会 学部学年懇談会 (13:30～15:00)		

### 【お知らせ】

#### 学校電話の音声応答機能の導入について

神奈川県では、令和7年4月1日より、全ての県立学校において音声応答装置を導入することになりました。これにより、本校では、17時30分以降、学校電話が音声応答メッセージに切り替わります。学校への連絡は翌日8時40分以降をお願いします。

